

平成22年度 限度額を超えた随意契約情報一覧表

部局名: 観光振興推進本部

H23.3.31 現在

番号	所管部局	所管課 (地方機関名)	契約締結日	契約の名称	契約金額(円)	契約の相手先 住所 氏名	随意契約とした理由 (具体的かつ詳細に記載)	地方自治法施行令 適用条項
1	観光振興推進本部	観光振興推進本部	H22.4.1	ながさき巡礼受入体制整備事業(ふるさと雇用再生特別基金事業)事務委託	13,772,829	長崎市上野町10-34 NPO 法人 長崎巡礼センター 理事長 中村 満	<p>「ふるさと雇用再生特別基金事業」を活用した事業(事業計画:H21-23)</p> <p>「ながさき巡礼」の円滑な推進にあたっては、専門性及び各教会とのネットワーク等が必要不可欠であるとともに、詳細な巡礼情報が十分ではない自治体や観光協会等では対応できないケースが多々あることから、大司教区の理解の下、平成20年度、NPO法人長崎巡礼センターが設立された。</p> <p>本事業は、「ながさき巡礼」の円滑な推進のため、関係市町と連携を図り、人手不足で常時対応ができていない同センターの広報、窓口機能及びネットワーク構築機能を強化し、世界遺産登録を視野に入れた「ながさき巡礼」の受入体制を整備することを目的としている。</p> <p>委託先としては、雇用創出事業の要件としての地域のハローワークでの失業者の雇用や、雇用に関する事務手続きの事務を委任することが可能で、関係市町と連携を図り、H21年度本事業により主要市町に設置した「各地域ステーション」との協働により、各自治体・教会関係者・巡礼ガイド等との強固なネットワーク構築を実現することが可能な唯一の団体である「NPO法人長崎巡礼センター」を委託先とする。</p>	167条の2第1項第2号
2	観光振興推進本部	観光振興推進本部	H22.4.2	「長崎県を2倍楽しむキャンペーン」プレゼント関係事業、事務局業務(緊急雇用創出事業臨時特例基金事業)事務委託	2,349,732	長崎市元船町14-10 社団法人 長崎県観光連盟 会長 野崎 元治	<p>H22年度「緊急雇用創出事業臨時特例基金事業」を活用した事業</p> <p>平成21年度に実施した、「長崎県を2倍楽しむキャンペーン」は、長崎県と(社)長崎県観光連盟が共同で行ったPR事業。</p> <p>当該キャンペーンは平成21年度末で終了、しかしながら事業で発生した「賞品」の性格上、当選者のほとんどがその権利を平成22年度に行使することとなり、プレゼント関係業務の一部をH22年度に繰り越して実施することとなった。</p> <p>本事業は、当選者や関係業者等からの多種多様な問い合わせに対応する等プレゼント関係事務を円滑に遂行するため、専門職員を雇用し事務局の一元化を図るものであり、当該業務を委託する相手方は、県と共同で事業を行った同観光連盟に相手先が限られる。</p>	167条の2第1項第2号

平成22年度 限度額を超えた随意契約情報一覧表

部局名：観光振興推進本部

H23.3.31 現在

番号	所管部局	所管課 (地方機関名)	契約締結日	契約の名称	契約金額(円)	契約の相手先 住所 氏名	随意契約とした理由 (具体的かつ詳細に記載)	地方自治法施行令 適用条項
3	観光振興推進本部	観光振興推進本部	H22.6.11	「龍馬伝」番組紹介パネル・小道具展」の実施に関する企画レンタル契約	1,260,000	財団法人NHKサービスセンター福岡支局 支局長 浜田 宏司	大河ドラマ「龍馬伝」の放送を契機に、全国の4主要百貨店において龍馬ゆかり地や県内観光地の紹介、龍馬伝関連情報の発信など「龍馬伝」をテーマとした「観光展」、龍馬ゆかりの産品をはじめとした県内各地域の県産品の展示販売を行う「物産展」、長崎の歴史文化を発信する「旅する長崎学講座」を同時開催し、本県への観光客誘致、県産品の販路拡大・本県の歴史文化の情報発信を行うこととしており、観光展において、大河ドラマコーナーを設置することで、本県と龍馬伝の関係を広く周知し、観光客の誘致促進並びに経済の活性化につなげるために企画レンタルを行うものである。 大河ドラマコーナーを設置するためには、NHK大河ドラマの番組PRパネル展を唯一実施することが出来るNHKサービスセンターが行う「龍馬伝」番組紹介パネル・小道具展」の実施に関する企画レンタル以外に選択肢がないため、当該事業者と随意契約を実施。	167条の2第1項第2号
4	観光振興推進本部	観光振興推進本部	H22.8.16	「2011交流拡大プロジェクト」総合プロデューサー業務委託	8,295,000	株式会社 レゾン 代表取締役所長 西川りゅうじん	企画提案書そのものを審査対象とするのではなく、プロポーザル(技術提案書)、実績や経歴、参考見積書等により総合的に審査し、人(設計者)を選定する種の業者選定方式による公募型プロポーザルで選定を行った。 指名型と公募型があるが、今回は公募型とし、より公平に広域的に募集することとした。 審査については、外部審査委員を入れた「2011交流拡大プロジェクト」総合プロデューサー審査委員会で行い、書面審査及び、上位3者に対するプレゼンテーションによる審査を行い(参考見積書も審査対象とした)、審査のうえ、上位得点者である当該事業者と随意契約を実施。	167条の2第1項第2号
5	観光振興推進本部	観光振興推進本部	H22.9.16	中国語ガイド育成・研修実施事業業務委託	2,635,529	株式会社 JTB九州 代表取締役社長 宮原敬介	本業務は中国語の観光ガイド育成を目的としているが、事前ヒアリングの結果、九州において中国語ガイド育成の人材を有し、カリキュラムの作成から講座及び実地研修まで行えるノウハウと実績を有する会社は株式会社JTB九州の他にない。そして、同社は中国からの定期クルーズ船が九州への寄港を始めた2007年から現地ツアー等の業務を継続して行っている実績がある九州で唯一の会社である。 また、本業務は九州一円から通訳案内士の有資格者等を募集するため、参加者等の調整等で九州全域にネットワークを有することが求められることから、当該業者を本業務の委託先に相応しい業者として選定した。	167条の2第1項第2号

平成22年度 限度額を超えた随意契約情報一覧表

部局名: 観光振興推進本部

H23.3.31 現在

番号	所管部局	所管課 (地方機関名)	契約締結日	契約の名称	契約金額(円)	契約の相手先 住所 氏名	随意契約とした理由 (具体的かつ詳細に記載)	地方自治法施行令 適用条項
6	観光振興推進本部	観光振興推進本部	H22.10.20	着地型観光受入団体 構築事業業務委託	2,525,250	東京都港区三田3丁目2番 8号 株式会社 マインドシェア 代表取締役 今井祥雅	着地型観光の受入団体を構築することにより、観光客の利便性の向上、第1次産業や商工業等と連携した観光地づくりの推進、交流人口の拡大を図ることを目的とする。そのために、着地型観光についてモデル団体が所在する地区の現状把握およびこれから目指すべき姿を地域の関係者とともに導き出し、事業化につなげるための「着地型観光受入団体構築計画」の策定を行うので、その支援業務を委託するもの。 本事業に関しては、専門事業者の知識やノウハウを活用する必要性が高いため、プロポーザル方式により委託事業者を選定した。 委託事業者の選定にあたっては、計画策定支援内容やモデル団体との連携方法、アドバイザー候補について、企画を広く公募し、審査の結果、最も提案内容が優秀な業者を選定した。その後、その業者と交渉し、随意契約を行った。	167条の2第1項第2号
7	観光振興推進本部	観光振興推進本部	H22.11.12	長崎県総おもてなし 運動新聞広告業務	1,203,646	株式会社 長崎新聞社 代表取締役社長 本村 忠廣	小中学生作文コンクールの最優秀作品2点を紹介することで、おもてなし運動への理解を深めていただくことを予定しているため、媒体は「新聞紙面」を利用する また、本契約は、長崎県総おもてなし運動の県下への普及啓発を図ることを目的としている。については、長崎県内で発行部数の最も多い者から徴する。 参考(ABC調査) 長崎新聞 39.4% 西日本新聞 17.5% 読売新聞 15.3%	167条の2第1項第2号
8	観光振興推進本部	観光振興推進本部	H22.12.3	新たな観光素材を 活用したロングステ イプログラム開発業 務委託	2,539,845	株式会社JTB九州長崎支 店 支店長 石元雅広	本事業は、新たな観光素材をすでに地域にある文化や歴史等をミックスさせ、座学やフィールドワークを組み込んだ2～3泊程度のプログラムを開発し、商品化へ結びつけロングステイ(1泊旅行から、2泊・3泊へ)を促進しようとするもので、事業実施に当たっては、地域へ入り込んでの打合せによるプログラム開発や、一般客を対象としたモニターツアーの実施を行う必要があることから、参加資格を県内に営業拠点を持つ法人で、かつ旅行業法第3条に基づく登録者で第2種の旅行業務の資格を有していることを条件に、広く企画提案書の募集を行った。 その結果、契約締結業者であるJTB九州長崎支店からの提案があり、企画案について厳正に審査を行った結果、上位得点者である当該事業者と随意契約を実施。	167条の2第1項第2号

平成22年度 限度額を超えた随意契約情報一覧表

部局名：観光振興推進本部

H23.3.31 現在

番号	所管部局	所管課 (地方機関名)	契約締結日	契約の名称	契約金額(円)	契約の相手先 住所 氏名	随意契約とした理由 (具体的かつ詳細に記載)	地方自治法施行令 適用条項
9	観光振興推進本部	観光振興推進本部	H23.2.17	ながさきバス旅創出事業(ふるさと雇用再生特別基金事業)業務委託	4,641,646	長崎市八千代町3-1 長崎県交通局 局長 永川 重幸	H22年度「ふるさと雇用再生特別基金事業」を活用した事業 運行コースを「雲仙・小浜～長崎駅前」と「雲仙・小浜～ハウステンボス」で設定しており、の路線を運行しているバス事業者と契約することによって効率的・効果的な運行ができること、またの路線ものコースと合わせて1台のバスを回遊させることにより効率的な運行体制が構築できることにより随意契約したものである。	167条の2第1項第2号
10	観光振興推進本部	観光振興推進本部	H23.3.11	県外観光需要調査	1,874,250	東京都品川区東品川4-12-3品川シーサイド楽 天タワー 楽天リサーチ株式会社 代表取締役社長 森 学	本調査は、得られた結果を分析し、今後の戦略的な情報発信に活用することを目的としており、経年変化を正確に把握することが不可欠である。そのため、同一のリサーチ会社に業務を委託することで同一の母集団からアンケート回答者を抽出することが可能になり、より正確な経年変化の把握ができると考えられる。 以上の理由から、19年度に見積もり合わせにより決定した当社と契約することとした。	167条の2第1項第2号
11	観光振興推進本部	観光振興推進本部	H23.3.31	長崎県地域資源融合型旅の商品による誘客業務委託	17,509,800	名古屋市中村区名駅3-21-7 (株)観光販売システムズ 代表取締役社長 森口明好	平成23年度に展開する「来てみんな！長崎食KING王国」キャンペーンに合わせ、旅行会社による特定のテーマを取り扱った旅行商品の企画やパンフレットへの掲載、それらを活用した販売促進活動などに取組み、首都圏、中部圏、関西圏、中国圏及び九州圏から長崎県内への誘客促進を図ることを委託内容とする。 委託業者の選定にあたっては、旅行パンフレット又はチラシを活用した旅行商品の企画、造成及び掲載、また当該旅行商品の販売促進活動について、実施にあたっての考え方や取組の概要、想定される効果について、企画を広く公募し、審査の結果、最も提案内容が優秀な業者を決定した。 そのため、当該事業者と随意契約を行うもの	167条の2第1項第2号